



NETWORK VOL.162

TERRA



CONTENTS ■ 2016春

■ 地球市民の会

さとおや通信	2
ミャンマー通信	3
中山間地域づくり事業報告	4
協力者一覧	5

■ ユニカレさが

Across The Border ~すべての人が「希望」とともに~	6
------------------------------------	---

■ 和スポーツクラブさが・古賀道場

アイアムGENKI	7
-----------	---

■ 共同執筆

5~7月のスケジュール	8
-------------	---

熊本地震緊急支援を行っております。

この度の災害により、亡くなられた方々の御冥福をお祈りします。また、多くの方々が負傷されています。被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。

熊本県で4月14日午後9時半頃、16日午前1時25分ごろに発生した2度にわたる大きな地震の影響で多大な被害がでました。

地震発生後、避難所には多くの方々が身を寄せ合い、余震が続く不安な夜を過ごされているようです。また、車中泊の方も予想以上に多く、エコノミー症候群で亡くなっている方がいらっしゃるというニュースもありました。

私たちとしても困っている方々へ何かしたい！という思いの中から佐賀のCSOの仲間と一緒に支援物資・支援金の呼びかけを行いました。

支援物資のニーズは、佐賀県の誘致NGOである認定NPO法人ピースウィンズ・ジャパンや繋がりがあある団体等から必要物資を聞いて集めました。

第1弾として呼びかけを行ったのは「水、ブルーシート、オムツ、生理用品」です。現地に入る仲間に話すべく、主にフェイスブックなどのSNSやホームページで呼びかけました。

2日間という短期間でしたが、全体で500名の方に支援物資を届けていただき、100名近くのボランティアの方々に仕分け作業や積み込み作業を行っていただきました。また、当初は1台のトラックで運ぶ予定でしたが、支援物資が増えたことで急遽声かけをして、5台のトラックとドライバーさんが名乗り出てくれました。

2日目の夜には現地に向けて出発をして、3日目には持って行った支援物資はすべて配布しました。主に、益城町や御船町、熊本市を中心に、なかなか支援が行き届いていない場所へ届けることができました。3日間という期間で募集から梱包、輸送、配布まで行えた佐賀人の底力を感じることができました。

日が経つにつれて現地のニーズが変化していく中で何ができるか？を常に問い続け、息の長い支援ができればと考えています。

これからも地球市民の会のフェイスブックやホームページで呼びかけを行っていきますのでよろしくお願い致します。

